

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	海洋プラスチック対策推進事業			事業番号	010-052
担当部署名	環境	局	環境都市推進	部	環境政策
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②海洋プラスチック対策の推進			
			有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)海の豊かさを守ろう	ターゲット	14.1,14.5	
		寄与するKPI	有	取組	民間事業者や近隣自治体と連携した海洋プラスチック対策の推進			
			有・無	指標名	レジ袋辞退率※「堺市域における使い捨てプラスチック削減に関する協定」締結事業者のうちスーパーマーケットの報告における平均値			
		有	現状値	643g(2019年度)	目標値	628g(2025年度)		
			有	現状値	50.7%(2019年度)	目標値	85.0%(2023年)	
2	関連計画	堺環境戦略						
3	事業開始年度	令和 2 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、地域団体、民間企業、NPO等					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民（83万人）、海洋プラスチック対策に取り組む事業者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市域における使い捨てプラスチックの過剰な利用を抑制し、必要のないプラスチックをできるだけ使用しないプラスチックフリーなライフスタイルへの転換を促す、使い捨てプラスチック削減運動「PLASTIC-Freeチャレンジ」を推進し、SDGs及び大阪ブルーオーシャンビジョンの達成に寄与する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の実施が困難であったため、令和2年度における事業の実施は困難であった。</p> <p>(参考) 実施を予定していた事業一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ○親子を対象に、楽しみながら海洋プラスチック問題について学ぶイベントを実施するほか、海洋プラスチック削減ガイド等を活用した普及啓発を実施する。 ○使い捨て食器の消費量が多い市内のイベントやまつりを対象に、リユース食器を導入する。 ○民間事業者との協働により、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた取組を検討・実施する。 					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
				令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和7年度
	さかいSDGs推進プラットフォームの堺環境戦略・脱炭素都市プロジェクトチーム(海洋プラスチック対策推進グループ)の参加メンバー	者	目標値	-	-	20		100
			実績値	-	-			
			達成率	-	-			
	当該指標を選定した理由	海洋プラスチック対策における統一的な情報発信や周知を市民等に行うにあたり、グループへの参加メンバーが増加することで、より幅広く効果的な情報発信を行えるようになるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	年度あたり20者の増加を想定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
				令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	上記グループへの参加を案内した企業等の数	者	目標値	-	-	50		
			実績値	-	-			
			達成率	-	-			
	当該指標を選定した理由	海洋プラスチック対策推進グループへの参加メンバーを増やすため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	環境に関連する取組を行う企業等約50者への案内を想定						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	海洋プラスチック対策推進事業	事業番号	010-052
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	0	0	3,077	2	1,935
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他（環境保全促進助成金）			800	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源			2,277	2	1,935
14 人件費 (b)	0	0	4,510	0	3,280
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	7,587	2	5,215

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R2	決算		
16 事業費内訳	普通旅費	R2	2	その他使用料及び賃借料	R2	0	0	
		R3	10		R3	0		
	消耗品費	R2	0		R2			
		R3	150		R3			
	各業務委託料	R2	0		R2			
		R3	1,775		R3			
謝礼金	R2	0		R2				
	R3	0		R3				
印刷製本費	R2	0		R2				
	R3	0		R3				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① <small>さかいSDGe推進プラットフォームの環境戦略・脱炭素都市プロジェクトチーム（海洋プラスチック対策推進グループ）の参加メンバー</small>	者	-	-
② 上記①にかかる年間経費	千円	-	-
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位		
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の実施が困難であったため、費用対効果の評価を行うことは困難である。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の実施が困難であったため、KPI等への寄与の評価を行うことは困難である。
----	---